

お便りをお送りしました！

ほっとサービス、定期訪問等のサービスを自粛して約3か月が経過しました。

利用者の方へは職員より電話にて連絡を取り続けていました。しかし、ほっとステーションのサービスを通してつながっていた利用者の方と地域支援員の方々のつながりが途絶えてしまっていたため、「**地域支援員のメッセージ付きチラシ**」と利用者の方の近況を伺えるよう返信用はがきを同封してポストイングしました！

全ステーションで356人の方へお送りし、約半数(51%)の方からお返事をいただきました。
返信がなかった方に関しては職員から連絡し、状況確認を行っております。
また、返信があった約7割の方が元気に過ごしていると回答されています。



実際に頂いたメッセージ

- 皆さんとお会いしておしゃべりできる日を心待ちにしています。
- 自粛生活で体力・気力に自信がなくなりました。
- コロナで出かけられず寂しいが、コロナにならぬようなるべく家に籠っています。
- コロナで気が滅入りますが、近いところにあなた方がいてくれてうれしいです。

今回、感染が拡大している中でも、友人と連絡をするなど様々に工夫を凝らしながら、つながりを維持していることがわかりました。

また、この結果からみられる課題やその内容を精査し、今後必要な対応や要望を検討していきたいと思っております。

支え愛・ほっとステーション

※問い合わせは各STにお願いいたします。